

## 八洲学園大学 学修成果の評価に関する方針（アセスメント・ポリシー）

八洲学園大学では、本学が掲げる理念・目的を実現するために、学修成果の評価に関する方針を以下のとおり定めます。

### 1. 基本方針

アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーに基づき、教育活動を展開して学生の人間的な成長を促すとともに、学修成果の把握・評価を行い、教育活動の改善・向上に努めます。

### 2. 実施方針

(1) 学生が自身の学修成果を把握して成長を実感できることを目的として、学修成果の把握のための各種のデータを可視化して収集します。

(2) 各種のデータを用いて三つのポリシーとの関連から学修成果の達成状況を検証し、教育活動の改善・向上の取り組みを推進します。

### 3. 検証方針

(1) アドミッション・ポリシーとの関連から、入学時意識調査（アンケート）を中心に行い、出願者数・入学者数、などのデータも用いて総合的、多面的に検証します。

(2) カリキュラム・ポリシーとの関連から、在学中意識調査（アンケート）を中心に行い、各科目の満足度（科目評価アンケート）、各科目の到達目標への達成度（各科目の成績評価）、単位修得状況（年間修得単位数）、休学者数・退学者数・復学者数などのデータも用いて総合的、多面的に検証します。

(3) ディプロマ・ポリシーとの関連から、卒業時意識調査（アンケート）を中心に行い、学修状況（GPA）、単位修得状況（総修得単位数）、希望資格取得状況（希望資格取得数）、卒業者数などのデータも用いて総合的、多面的に検証します。

（令和6年3月26日策定）